

第7回みえ県民意識調査 調査票（アンケート用紙）

1. 日ごろ感じている幸福感についておききします

問1-1 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字を1つだけ○で囲んでください。（○は1つだけ）

とても 不 幸											とても 幸 せ
0点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10点	

問1-2 幸福感を判断する際に、重視した事項は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

1 家計の状況（所得・消費）	8 趣味、社会貢献などの生きがい
2 就業状況（仕事の有無・安定）	9 家族関係
3 健康状況	10 友人関係
4 自由な時間	11 職場の人間関係
5 充実した余暇	12 地域コミュニティとの関係
6 仕事の充実度	13 政治、行政
7 精神的なゆとり	

問1-3 あなたの幸福感を高めるために有効な手立ては何ですか。次の中からあなたの
お考えにもっとも近いものに2つまで○をつけてください。（○は2つまで）

1 自分自身の努力	4 社会（地域住民、NPO等）の助け合い
2 家族との助け合い	5 職場からの支援
3 友人や仲間との助け合い	6 国や地方の政府からの支援

2. 地域や社会の状況について、あなたの実感をおききします

問2 次の(1)から(15)までの15の質問それぞれについて、あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

	1 感じる	2 どちらかといえば感じる	3 どちらかといえば感じない	4 感じない	5 わからない
(1) 災害の危機への備えが進んでいると感じますか。	1	2	3	4	5
(2) 必要な医療サービスを利用できていると感じますか。	1	2	3	4	5
(3) 必要な福祉サービスを利用できていると感じますか。	1	2	3	4	5
(4) 犯罪や事故が少なく、安全に暮らしていると感じますか。	1	2	3	4	5
(5) 身近な自然や環境が守られていると感じますか。	1	2	3	4	5
(6) 性別や年齢、障がいの有無、国籍などにとらわれず、誰もが社会に参画できていると感じますか。	1	2	3	4	5
(7) 子どものためになる教育が行われていると感じますか。	1	2	3	4	5

	1 感じる	2 どちらかといえば感じる	3 どちらかといえば感じない	4 感じない	5 わからない
(8) 結婚・妊娠・子育てなどの希望がない、子どもが豊かに育っていると感じますか。	1	2	3	4	5
(9) スポーツをしたり、みたり、支えたりする環境や機会が整っていると感じますか。	1	2	3	4	5
(10) 自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたいと感じますか。	1	2	3	4	5
(11) 三重県産の農林水産物を買いたいと感じますか。	1	2	3	4	5
(12) 県内の産業活動が活発であると感じますか。	1	2	3	4	5
(13) 国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいると感じますか。	1	2	3	4	5
(14) 働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ていると感じますか。	1	2	3	4	5
(15) 道路や公共交通機関等が整っていると感じますか。	1	2	3	4	5

3. 政策の重要度についておききします

問3 あなたは、次の19の政策分野について、どれが重要だと考えますか。より重要だと考える政策分野に5つまで○をつけてください。(○は5つまで)

1 防災・減災	11 児童虐待防止・社会的養護 ^(注2) の推進 ・子どもの貧困対策
2 医療	
3 介護・高齢者福祉	12 スポーツの推進
4 福祉(障がい者福祉・生活保護等)	13 中山間・過疎地域等の振興
5 防犯・交通安全	14 農林水産業の振興
6 自然・環境保全	15 商工業の振興
7 人権尊重・ダイバーシティ社会 ^(注1) の 推進	16 観光の振興
8 子どものための教育	17 雇用対策・働き方改革
9 文化振興	18 道路・港湾整備等のインフラ整備
10 結婚・妊娠・出産・子育て支援	19 公共交通

(注1)ダイバーシティ社会:性別や年齢、障がいの有無、国籍・文化的背景、性的指向・性自認などにかかわらず、一人ひとりが個人として尊重され、誰もが自分らしく生きられ、能力を発揮し、参画・活躍できる社会。

(注2)社会的養護:保護者のない子どもや、保護者に監護させることが適当でない子どもを、公的責任で社会的に養育し、保護するとともに、養育に大きな困難を抱える家庭への支援を行うこと。例えば、里親や児童養護施設などの取組。

4. 県民指標についておききします

平成28年度からの4年間の取組を示す「みえ県民カビジョン・第二次行動計画」では、県民の皆さんにとっての成果をあらわす指標（県民指標）を設定しており、次の問4から問11の【 】内に掲げる施策は、県民の皆さんの実感や状況で成果を測っています。次の問4から問11の質問それぞれについて、ご回答ください。

問4 【人権が尊重される社会づくり】あなたは、県民一人ひとりの人権が尊重されている社会になっていると感じますか。 あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。（○は1つだけ）

- | | |
|----------------|---------|
| 1 感じる | 4 感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば感じない | |

問5 【あらゆる分野における女性活躍の推進】あなたは、あらゆる分野で女性の社会参画が進んでいると感じますか。 あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。（○は1つだけ）

- | | |
|----------------|---------|
| 1 感じる | 4 感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば感じない | |

問6 【多文化共生社会づくり】あなたは、外国人住民が地域社会の一員として共に暮らせる社会になっていると感じますか。 あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。（○は1つだけ）

- | | |
|----------------|---------|
| 1 感じる | 4 感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば感じない | |

問7 【少子化対策を進めるための環境づくり】あなたは、地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っていると感じますか。 あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。（○は1つだけ）

- | | |
|----------------|---------|
| 1 感じる | 4 感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば感じない | |

問8 【地域スポーツと障がい者スポーツの推進】あなたは、1週間にどのくらい運動やスポーツを実施していますか。(○は1つだけ)

※ 運動やスポーツの例：ラジオ体操、ストレッチ体操、腹筋・背筋など軽いトレーニング、ウォーキング、ランニング、水泳、ゴルフ、テニス、バレーボールなどのさまざまな運動やスポーツ（通勤方法に徒歩や自転車をいれるなど日常生活での工夫した運動も含む）

1 毎日	5 月に1~2回
2 週に5~6回	6 運動していない
3 週に3~4回	7 わからない
4 週に1~2回	

問9 【協創のネットワークづくり】あなたは、NPO活動・ボランティア活動・市民活動などの地域をより良くするための活動に参加されていますか。あなたの状況にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

1 している	4 していない
2 どちらかといえばしている	5 わからない
3 どちらかといえばしていない	

問10 【農林水産業のイノベーションを支える人材育成と新たな価値の創出】あなたは、魅力ある県産農林水産物や加工品が販売されていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

1 感じる	4 感じない
2 どちらかといえば感じる	5 わからない
3 どちらかといえば感じない	

問11 【広聴広報の充実】あなたは、得たいと思う県の情報が、得られていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

1 感じる	4 感じない
2 どちらかといえば感じる	5 わからない
3 どちらかといえば感じない	

5. ご家族に関することなどについておききします

問12 あなたはこれまでに結婚をしたことはありますか。(○は1つだけ)

- 1 未婚(結婚したことはない)
- 2 既婚・死別(結婚したことはあるが、死別した)
- 3 既婚・離別(結婚したことはあるが、離別した)
- 4 既婚・配偶者あり(現在、夫または妻がいる)

問13 現在、夫または妻がいない方(問12で「1」～「3」を選んだ方)におききします。
今後の人生を通して考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のうちどちら
ですか。(○は1つだけ)

- 1 いずれ結婚するつもり
- 2 結婚するつもりはない

問14 すべての方におききします。

あなたは子どもを何人くらいほしいですか。あるいは、ほしかったですか。理想の
子どもの人数をお答えください。(○は1つだけ。「1」に○をつけた方は()に人数
も記入してください。)

- 1 () 人くらいほしい(ほしかった)
- 2 ほしくない(ほしくなかった)
- 3 わからない

問15 すべての方におききします。

お子さんは何人いらっしゃいますか。結婚や就職など既に独立しているか否か、
同居しているか否かにかかわらず、記入してください。

いない方は「0」とご記入ください。

人

問16 お子さんがいらっしゃる方におききます。

お子さんの年齢をご記入ください。なお、お子さんが5人以上いる場合は、年齢が上の4人についてお答えください。

また、現在お子さんが通われている学校等に該当するものがあれば○をつけてください。

一番上の子（ ）歳→保育園や幼稚園、小学校、中学校、高校、専門学校、短大・高専、大学・大学院
二番目の子（ ）歳→保育園や幼稚園、小学校、中学校、高校、専門学校、短大・高専、大学・大学院
三番目の子（ ）歳→保育園や幼稚園、小学校、中学校、高校、専門学校、短大・高専、大学・大学院
四番目の子（ ）歳→保育園や幼稚園、小学校、中学校、高校、専門学校、短大・高専、大学・大学院

問17 18歳から40歳代の方におききます。

あなたは、子育てで不安に思う（思った）ことは何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

（あなた自身、もしくはあなたの身近な方を思い起こしてお答えください。）

- | |
|-------------------------|
| 1 子育てするのが大変そう |
| 2 仕事をしながら子育てすることが難しそう |
| 3 きちんとした子どもに育てられるか自信がない |
| 4 仕事にさしさわりがでそう |
| 5 配偶者の家事・子育てへの協力が期待できない |
| 6 親の協力が期待できない |
| 7 保育サービスを利用できない |
| 8 経済的にやっていけるか |
| 9 自分や夫婦だけの時間がとれない |
| 10 子どもと一緒に過ごす時間を十分にとれない |
| 11 子育てをする体力がない |
| 12 その他（ ） |
| 13 特にない |

問18 18歳から40歳代の方におききします。

どのようなことがあれば、あなたは(もっと)子どもがほしいと思いますか。
次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)
(あなた自身、もしくはあなたの身近な方を思い起こしてお答えください。)

- 1 妊娠・出産に伴う医療費の補助
- 2 妊娠・出産に関する医療サービスの向上
- 3 産婦人科の充実
- 4 不妊治療に関する医療機関の充実や補助金の整備
- 5 幼稚園・保育所などの充実
- 6 幼稚園・保育所などの費用の補助
- 7 地域や自治体の育児支援サービスの充実
- 8 ベビーシッターや民間の家事・育児支援サービスの利用にかかる費用への補助や税金の控除
- 9 将来の教育費に対する補助
- 10 住居費用の補助
- 11 配偶者の家事・子育てへの協力
- 12 自分または配偶者の親の家事・子育てへの協力
- 13 勤務先の産休・育児休業制度
- 14 勤務先の育児短縮勤務制度
- 15 職場の理解
- 16 その他()
- 17 特にない

6. 人生100年時代についておききします

三重県では、平成17年から平成27年までの10年間で、県民の皆さんの健康寿命は男性が77.9歳、女性が80.7歳、平均寿命は男性が80.8歳、女性が87.0歳に延びています。

また、今後、多くの方が100歳まで生きる超長寿社会の到来が予想されており、国では、「人生100年時代構想会議」が設置され、「人生100年時代」を見据えた経済・社会システムの検討がはじまりました。

「人生100年時代」という言葉に象徴される超長寿社会について、考えをお聞かせください。

問19 あなた自身が100歳まで生きることについて、どう思いますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- | |
|------------------|
| 1 楽しみである |
| 2 どちらかといえば楽しみである |
| 3 どちらかといえば不安である |
| 4 不安である |
| 5 どちらともいえない |
| 6 わからない |

問21へ

問20 問19で、「1 楽しみである」、「2 どちらかといえば楽しみである」に○を付けた方におききします。

あなたが楽しみと思うことは何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1 働くこと | 5 地域活動や社会活動への参加 |
| 2 趣味 | 6 学ぶこと |
| 3 友人と一緒に過ごすこと | 7 その他 () |
| 4 家族と一緒に過ごすこと | 8 わからない |

問21 問19で、「3 どちらかといえば不安である」、「4 不安である」に○を付けた方におききます。

あなたが不安に感じることは何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|-----------|
| 1 収入の確保 | 5 住まいの確保 |
| 2 生きがい | 6 その他 () |
| 3 健康の維持 (病気や介護) | 7 わからない |
| 4 家族や友人など人とのつながり | |

問22 すべての方におききます。

あなたは、仕事に従事したり地域活動に参加するなど、社会で活躍できる年齢は、何歳までだと思いますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- | |
|-----------|
| 1 65歳まで |
| 2 75歳まで |
| 3 85歳まで |
| 4 生涯 |
| 5 その他 () |

7. 健康づくりに関することについておききします

問23 あなたは現在、健康だと感じていますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- 1 非常に健康だと思う
- 2 健康な方だと思う
- 3 あまり健康ではない
- 4 健康ではない

問24 あなたは、健康づくりに取り組んでいますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- 1 取り組んでいる
- 2 現在は取り組んでいないが、今後は取り組みたい
- 3 以前は取り組んでいたが、もうやめてしまった
- 4 これまでも取り組んでいないし、これからも取り組まないと思う

問25 問24で、「1 取り組んでいる」、「2 現在は取り組んでいないが、今後は取り組みたい」、「3 以前は取り組んでいたが、もうやめてしまった」に○を付けた方におききします。

あなたは健康づくりに関し、何か病気を意識していますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1 病気全般（風邪をひきにくいなど） | 7 骨・関節系の病気 |
| 2 がん | 8 消化器系の病気 |
| 3 糖尿病 | 9 うつ病などこころの病気 |
| 4 心疾患（狭心症、心筋梗塞など） | 10 肥満・メタボリックシンドローム |
| 5 高血圧 | 11 その他（ ） |
| 6 脳卒中 | 12 特に病気を気にしていない |

問26へ

問26 問24で、「1 取り組んでいる」、「2 現在は取り組んでいないが、今後は取り組みたい」、「3 以前は取り組んでいたが、もうやめてしまった」に○を付けた方におききします。

あなたは、どのような健康づくりに取り組んでいますか(取り組んでいましたか)。あるいは取り組みたいと考えていますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

(○はいくつでも)

- 1 健康診断を受診する
- 2 健康づくりに対する知識を増やす
- 3 適度に運動をする
- 4 タバコをすわない
- 5 お酒を控える
- 6 ストレスをためない
- 7 食生活を改善する
- 8 その他 ()

問27 すべての方におききします。

あなたが健康づくりに取り組むために、欠かせないと考えるものは何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- 1 医師からの専門的なアドバイス
- 2 行政機関等からの健康づくりに関する情報
- 3 運動器具(テニスラケットやダンベル、運動靴等)
- 4 身近な環境(ウォーキングコースやプール等)
- 5 時間的な余裕
- 6 金銭的な余裕
- 7 取り組むことで得する仕組み(健康診断を受診することで、ポイントがたまり、お買物券と交換できるなど)
- 8 一緒に取り組む仲間
- 9 その他 ()
- 10 特にない

問28 すべての方におききします。

あなたは、毎日の食生活で気を付けていることは何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1 主食・主菜・副菜^(注)のそろったバランスの良い食事2 腹八分目にする3 毎回の食事で野菜を食べる4 果物を適量食べる5 塩分を控えめにする6 油（脂）を控える7 朝食を毎日食べる8 その他（ ） |
|--|

（注）主食とは、ごはん・パン・麺類など。主菜とは、肉・魚・卵などタンパク質を多く含むおかず。副菜とは、野菜・イモ類・海藻類を主体としたおかず。

さいごに、ご自身の現在のことについておききします

三重県全体の分析のためには、回答者お一人おひとりについて、以下のような情報が欠かすことができません。無記名式であり、集計した結果のみを使用しますので、個人の情報が特定されることは一切ございません。ぜひご協力ください。

問29 あなたの性別をお答えください。

性別

問30 あなたは現在、おいくつですか。

満

歳

問31 あなたの世帯構成はどれにあたりますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- 1 単身世帯（ひとり暮らしなど）
- 2 一世代世帯（夫婦のみなど）
- 3 二世代世帯（親と子など）
- 4 三世代世帯（親と子と孫など）
- 5 その他（ ）

問32 あなたの主な職業は何ですか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- 1 農林水産業（家族従事者も含みます）
- 2 自営業、自由業（家族従事者も含みます）
- 3 企業、役所、団体などの正規職員
- 4 パート、アルバイト、派遣社員など
- 5 その他、収入のある仕事
- 6 学生（アルバイト等をしている方も含みます）
- 7 専業主婦、専業主夫
- 8 無職

問33 あなたの世帯全体の年間収入（税込み）はどのくらいですか。（○は1つだけ）

1	100万円未満	6	500万円～600万円未満
2	100万円～200万円未満	7	600万円～800万円未満
3	200万円～300万円未満	8	800万円～1,000万円未満
4	300万円～400万円未満	9	1,000万円以上
5	400万円～500万円未満	10	わからない

問34 あなたのお住まいの地域はどちらですか。「1」～「5」の地域に○をつけてください。（○は1つだけ）

1	北勢地域	（ 桑名市・いなべ市・四日市市・鈴鹿市・亀山市 木曾岬町・東員町・菰野町・朝日町・川越町 ）
2	伊賀地域	（ 伊賀市・名張市 ）
3	中南勢地域	（ 津市・松阪市 多気町・明和町・大台町 ）
4	伊勢志摩地域	（ 伊勢市・鳥羽市・志摩市 玉城町・度会町・大紀町・南伊勢町 ）
5	東紀州地域	（ 尾鷲市・熊野市 紀北町・御浜町・紀宝町 ）

このたびのアンケート調査に対するご感想、または三重県政に対するご意見などございましたら、ご自由にお書きください。今後の参考にさせていただきます。

質問は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

このアンケート用紙を同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、郵便ポストに投函してください。

ご回答いただいた内容については直ちに集計して分析し、県政を進めるための貴重な資料として活用させていただきます。

報告書は4月頃に公表し、県庁舎の受付などに配置するとともに、県ホームページにも掲載する予定です。

<http://www.pref.mie.lg.jp/KIKAKUK/HP/mieishiki/>

